



内田えつし県議会レポート

発行/自由民主党千葉県議会議員会

〒260-0855 千葉市中央区市場町2番13号 電話 043(227)7411

河川や海岸護岸 損壊被害7カ所 液状化で被害被った浦安市

6月県議会一般質問 浦安市特集



6月県議会一般質問で、震災復旧対策について県の取り組みを聞く内田悦嗣県議

東日本大震災による地盤液状化で大きな被害を受けた浦安市選出の内田悦嗣県議(2期)は、6月県議会の一般質問で、復旧に向けた県の取り組みを質し、要望を行いました。震災で多くの市民が帰宅できなくなり、また、保育園などに宿泊した児童が約540人に上ったことが質疑の中で明らかにされました。内田県議の質問と県担当者の答弁を特集します。

東日本大震災による地盤液状化で大きな被害を受けた浦安市選出の内田悦嗣県議(2期)は、6月県議会の一般質問で、復旧に向けた県の取り組みを質し、要望を行いました。震災で多くの市民が帰宅できなくなり、また、保育園などに宿泊した児童が約540人に上ったことが質疑の中で明らかにされました。内田県議の質問と県担当者の答弁を特集します。

り、河川海岸の護岸は損傷するなど大きな被害を受けている。震災から3カ月が経過し、ライフラインなど応急的な復旧はしたものの、今後、復興までその道のりは長いものとなることが予想される。

そこだろうか、浦安市内の河川と海岸の護岸の被害状況はどうか。また、復旧工事の内容、スケジュールはどのようになっているのか。

県土整備部長 一級河川境川及び見明川では、4カ所で護岸倒壊などの被害が発生しており、被害額は約8億円となっています。

一級河川境川の護岸については、液状化による被災であることから、基礎に鋼矢板を打ち込み、側方流動を抑える対策を講じた復旧を行います。また、一級河川見明川は、液状化ではな

く地震の揺れによって、護岸が破損したことから、原形に復旧します。

浦安海岸の日の出地区や舞浜地区については、3カ所で護岸損壊などの被害が発生しており、被害額は約6億円となっています。

日の出地区の護岸については、液状化による被災であることから、地盤改良による液状化対策を講じた復旧を行い、また、舞浜地区については、地震の揺れによ

り、護岸前面のエプロン部が損傷したことから、原形に復旧します。

市内2県立高校も被災 速やかな復旧要望

浦安市内の2つの県立高校も液状化で被災したが、一日も早い復旧工事を進めてほしい。浦安高校、浦安南高校ともに校庭も被害を受けた。高校は避難場所であり、校庭の液状化対策をぜひ進めていただきたい。

被災マンションの住民らにも支援を

内田議員 浦安市民の7割が住むマンションも外構や水道などのライフラインに大きな損傷を受けた。このような液状化によって被災したマンションに対しての県の独自支援策はどうか。

都市整備局長 県は被災した住宅の建替えや補修のため、金融機関から資金を借り入れた場合に利子を補給する制度を創設しました。この制度では、マンシ

内田えつし県議プロフィール

経歴

- 昭和40年 浦安市(当時町)堀江生まれ
- 昭和63年 浦安市役所入庁
- 平成15年 浦安市議会議員当選
- 平成19年 千葉県議会議員当選
- 平成23年 千葉県議会議員再選

現職

- 県議会 総務防災常任委員会委員
- 東日本大震災復旧・復興対策特別委員会委員

●県政や浦安市のご相談はお気軽にどうぞ——

内田えつし 県議事務所

〒279-0041 浦安市堀江3-22-1 TEL.047-351-6030

HPもご覧下さい...

内田えつし <http://www.urayasudaisuki.net/>

検索

浦安市特集

浦安ダイスキ！

6月県議会一般質問

うちだ
内田えつし
悦嗣
県議

震災で保育園児らの保護者が帰宅困難に 540人、保育園などに宿泊

内田議員 震災の発生で、多くの人が帰宅困難者になった。保護者が帰宅困難になり、保育園などに迎えに行けないケースが出た。そこでうかがうが、保護者が帰宅困難者となり、保育所や幼稚園、学校などで保護されていた児童はどれくらいいたのか。

防災危機管理官 保育所や幼稚園、小学校に対して調査を行った結果、東日本大震災の影響により、保護者が帰宅困難となったなどの理由により、小学校などで宿泊を余儀なくされた児童は、約540人となっております。

内田議員 今後、帰宅困難者の児童対策をどのように考えていくのか。

防災危機管理官 県では、大地震などが発生した際に児童の安全を確保するため、平常時から、学校などが保護者への引き渡しまでの間、児童を預かることなどを前提とした連絡体制を構築しておくことや、飲料水などの備蓄をしておくことなどを記載した「千葉県帰宅困難者・滞留者対策に関する基本的指針」を作成し、周知に努めております。

また、県の防災ポータルサイトにおいても、保護者が帰宅困難になり、児童を引き取りに来られなくなった場合を想定した、学校などの備えについて掲載しております。



浦安市内の損壊護岸を調べる内田悦嗣県議

浦安の飛行機騒音

内田議員 羽田空港から離陸する航空機が、浦安市上空を飛行しないよううにもっと強く国に対して要望すべきと考えるかどうか。

知事 県は、2月16日、国土交通省に対して、北方面への離陸機が浦安市上空

羽田24時間化で悪化懸念

を飛行しないよう申し入れましたが、その後も、「公開システム」により離陸機が浦安市上空を飛行した事例を確認しているところでございます。

この原因について、国土交通省に説明を求めたところ、こうした事例は、飛行経路上の積乱雲を避けるための安全運航上やむを得ない措置だった、とのことでした。

県としては、引き続き状況を確認のうえ、浦安市上空を通過する事例が頻発する場合は、国土交通省に対し、その原因について説明を求めるとともに、必要な場合は強く改善を求めてまいりたいと考えております。

要望 内田議員 積乱雲など、気象条件がいろいろあつてのことということは理解するが、今後発着回数が増えていく中でない崩しになってはいけないと思つてゐる。

羽田空港の24時間化が進み、国際線が増えていくとなれば、もっと大きな問題になっていく。その前に何とかしてほしいと思つてゐるので、知事には是非とも国に強く要望をお願いしたい。

被災交番、早急な復旧を

県担当者に再質問する
内田悦嗣県議



内田議員 富岡交番、浦安警察署の復旧のスケジュールはどのようになっているのか。

警察本部長 3月11日の東北地方太平洋沖地震の発生により、県内の警察施設も被災を致しましたが、と

りわけ、液状化の影響により、浦安警察署及び同署の富岡交番は、業務運営にも支障を及ぼすような大きな被害を受けました。

両施設の復旧予定であります。富岡交番につきましても、5月の臨時県議会におきまして、建替えのための予算をご承認いただきましたので、6月末までに交番施設の解体を終了し、地元浦安市との協議を進めながら、現地の建替えを今年度中に完了したいと考えております。

また、浦安警察署につきましても、庁舎周辺の陥没駐車場の地割れ、埋設管の損壊などがあり、早急な改修を図るべく、本議会に修繕のための補正予算をお願いしているところであります。

いずれにいたしましても、警察署・交番・駐在所などは、県民の安全安心の拠点となる施設でありますので、関係部局のご理解をいただきながら、一日も早い復旧に努めてまいりたいと考えております。

要望 内田議員 速やかな復旧と、その間の治安維持をよろしく願ひたい。

噴出土砂の処分費用 財政支援を国に要望

内田議員 震災の液状化によつて大量に噴出した土砂の処分支援についてどのように考えているのか。

環境生活部長 6月18日の浦安市の被災状況視察の

おり、内閣総理大臣に、土砂の処理方法について早急に示してほしい旨、知事から強く要望したところであります。さらに、土砂の処理には多額の費用を要すると考えられることから、処理費用に対する財政支援について、重ねて国に要望してまいります。

要望 内田議員 再利用を含めた処分方法について県としてイニシアチブをとって取り組んでほしい。